

# 青少年ベルフオンテン市派遣事業～研修編～

選考試験～研修を終えるまで

中野 千鶴子

《選考試験—5月20日（日）13:00～16:00 鈴鹿市役所》



筆記試験と日本語・英語による面接を行い、応募者21名（中学生12名、高校生9名）の中から、中学生・高校生を、それぞれ6名ずつ選考しました。

近年、筆記試験だけでなく、面接による本人の意欲・自己アピール度の高さを重視して選抜しています。

《保護者説明会—5月25日（金）18:20～20:00 ジェフリー鈴鹿》

派遣生とその保護者に、国際交流協会の活動内容の紹介をする他、出発までの流れやホームステイについて細かく説明しました。

また、JTBやRHトラベラーの方にも来て頂き、パスポート申請についての手続き等の説明や、TSAロックについての説明などしていただきました。

《研修会—5月26日（土）～7月29日（日）までの計12回》

研修は、保護者説明会の翌日から出発直前まで毎週末集まって、スピーチやパフォーマンス、歌の練習に取り組みました。

派遣生は、それぞれ学校のクラブ活動やテスト勉強の最中に、時間を融通して研修に出てこなければならず、大変だったと思います。が、皆よく頑張りました。

以下は研修の様子です。

《顔合わせ～自己紹介～名前覚えゲーム》

研修第一日目は、毎年恒例の自己紹介&名前覚えゲーム。このゲームをするとすぐみんなの名前を覚えることができます。

一人ひとりの自己紹介を聞きながら、少しずつ、打ち解けていきました。今回男子ひとりだけの薫くんが心配でしたが、何ら問題はないようでした。よかった。



次にリーダーと副リーダーを決めました。

リーダーは藤野 薫くん（なかば強制的！？）そして、副リーダーは立候補してくれた前山 未来ちゃんです。

早速、ベルフオンテンで発表するパフォーマンスについての話合いの司会進行をしてもらいました。

## 《出し物の話し合い》

文化の紹介としては、鈴鹿茶、伊勢型紙、茶道、浴衣、書道等々いろいろな意見は上がったものの、どれも近年やったものばかり。

パフォーマンスの方は？と話し合うと、ダンスや劇という案が出ました。

また、薫くんが合気道をやっているの、型を見せるなどして紹介できないか？という意見もありました。

一回目でまとまらず、次回、もっとアイデアを持って来てもらうことになりました。

二回目の研修で、内容がだいぶ具体化しました。まず、文化の紹介を劇か紙芝居でやったらどうか？という案が上がり、鶴の恩返し、わらしべ長者、一寸法師などなど、たくさんの候補の中から「七夕伝説」が選ばれました。これは、七夕のお話を紹介することで、同時に、七夕の際の日本人の風習も紹介できるからです。それで、登場人物があまり多くないなどの理由から紙芝居を作ることになりました。「紙芝居」なら、「紙芝居」そのものも立派な日本の文化ですので、併せて紹介できます。

また、日本はアニメが評判高く世界に認められているので、宮崎 駿とスタジオジブリの紹介もすることになりました。同時に、歌もこれに関連して「となりのトトロ」に決定しました。

合気道の方は、相手がないと型を見せるのは難しく、またそれなりの場所でないと危険、ということもあり断念しました。代わりに、今西 優果ちゃんが小林寺拳法を習っているの、型を見せられると言ってきて、全員で小林寺拳法を披露することになりました。

そして小さな子供達との交流としては、新聞じゃんけん、指スマゲーム、新聞兜作りをすることになりました。

内容が決まれば、いよいよ準備に取り掛かります！

## 《たくさんのゲスト》

1 2回の研修には、様々なゲストが応援に来てくれました。

激励に来てくれたゲストのみなさんを相手に、出発式で行う所信表明の練習をしたり、ベルフォンテン市長、教育長にする自己紹介（英語）を聞いてもらったり、文章の校正、発音チェックなどをしていただきました。

**鈴鹿市教育委員会でSEFとして働いていたMarkさん。  
帰国を目前に、生徒達の激励に来てくれました。  
この日は、自己紹介文のチェックをしてくださいました。**

SEFのMark



# 海星高校の留学生



薫くんの通う海星高校の伊藤先生が2名の留学生を連れて来てくれました。留学生ふたりの英語の自己紹介を聞き取る練習をしたり、派遣生の自己紹介を聞いてもらいました。



Jake ↓

Alex →



若いふたりは、日本のお菓子を喜んで食べたり、派遣生たちとお話したりして、楽しい時間を過ごしました。

# Mark & his family

再びMarkが、アメリカから遊びに来た家族を連れて来てくれました。↓



Markの家族の自己紹介を派遣生が聞き取っているところ。どこまで聞き取れたか、後でMarkに質問してもらいました。

派遣生はお礼に歌のプレゼント！でも練習を始めたばかりで、まだ暗記はできていません。  
Markファミリーは、とても興味深く、歌を聞いてくれました。



その後は、個々に文章チェック、発音チェックをしてもらいました。やはりネイティブの発音は違います！



Mark も、私の英訳のお手伝いをしてくださいました。  
紙芝居である七夕伝説の英訳を、間違っているところがないかチェックし、直してくださいました。

本当に助かりました。  
Mark ありがとう！！



その後は、みんなで指スマゲーム！！ やり方を説明したら、けっこう楽しんでくれました！！



勝ち抜き戦で優果ちゃんが優勝！！

Suzuka Voice FMの取材 **はじめは緊張気味でしたが、それなりにみんな上手にしゃべっていましたね。**



取材に来ためっちゃずかパーソナリティの江本美華さんに市長役になってもらい、出発式の所信表明を聞いてもらいました。



前年度 先輩メンバーの激励



先輩たちに自己紹介。みんな緊張気味です。↑先輩達も1年前を思い出して歌のプレゼント♡みんなちゃんと歌詞を覚えてました！スゴイ！↓

昨年の先輩たちが、今年のメンバーにアドバイスをしに来てくれました。実際に経験した上でのアドバイスは、本当に参考になります。



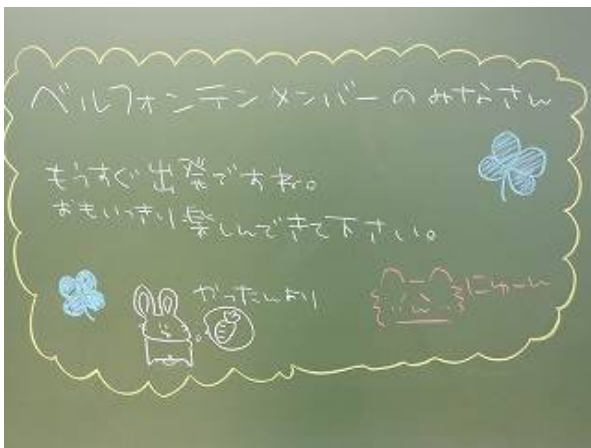
←先輩たちが、差し入れを持って来てくれました！研修中に、休憩に食べてたおやつのこと、みんなわかって持って来てくれるんだね～ありがと♡

## 昨年のリーダー涼さん



昨年のリーダー黒田 涼さんが、ホストへの手紙とプレゼントを預けに研修会場に再びやって来ました。昨年リーダーとして自分がした派遣生代表挨拶を、市長役になって聞いてくれました。先輩らしい顔をして聞いている姿が微笑ましかったです。

## 22年度メンバーのかったん



ある日、研修会場に入ってみたら、黒板になにやら落書きが...よ〜く見てみると、どうやら私達へのメッセージ!!  
**22年度メンバーの岡田夏澄ちゃんからです。**  
 ちょうど合唱の練習に来ていて、私達が来ることに気付いたらしく、あたたかいメッセージを残してくれました。ありがとうございます、かったん♡

## 協会の理事長・事務局長



鈴鹿国際交流協会の理事長・事務局長が、経過観察?(いえいえ激励ですね!)にみえました。  
 平井理事長は海外赴任が長かった方です。固くなって挨拶する派遣生達に、ジェスチャーを交えて、ジョークを入れるといいよ、とアドバイスをしてくれました。

## SEFのHunter



SEFのHunterも派遣生の激励に来てくれました。派遣生が作った七夕の紙芝居を観てもらい、発音等のチェックをして頂きました。

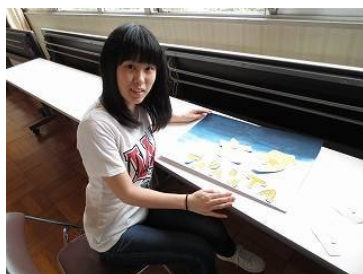


## 《日本文化の紹介① 「紙芝居」と「七夕伝説」》

日本文化の紹介として、七夕の物語を紙芝居で紹介し、又、日本人は七夕にどのように過ごすのか、風習を紹介しようということになりました。



まず、紙芝居を作る上で、どのように役割分担をするか、副リーダーの未来ちゃんを中心となり、みんなで話し合いました。↑ 作り方が決まったら、さっそく紙芝居作りです。↓



## 《日本文化の紹介② 「小林寺拳法」》

中国の拳法を整理・再編して作られた日本小林寺拳法の披露を紹介することになりました。  
1947年(昭和22年)に宗道臣(そうどうしん)が開祖したものです。  
優果ちゃんが習っているので、先生役となって、みんなに型のやり方を教えてくれました。



優果ちゃんが構えると、さすが！  
と一っつもカッコいいです！！



さっそく優果ちゃんに、構え～腕の出し  
方を教えてもらいます。



さっそく、みんなでやってみますが、なんだか締まらない…。  
手・足バラバラで腰も落ちていない。たよいなあ〜い感じで、先が思いやられるなあ〜と冷や汗でした。  
そこで、優果ちゃんの個別指導が始まりました。





練習の成果が徐々に出て来て、7回目の研修には、かなりまとまって見苦しさがなくなりました。うっちーの掛け声も、腹から声が出ていて、とっても良かったです。全体的に引き締まり、みんなのカウントの声も大きく、見違えるようになりました。



### 《日本文化の紹介③ 「宮崎アニメ」「スタジオジブリ」「となりのトトロ」の紹介&歌》

これは、日本が誇る宮崎アニメを紹介しようと、主に英語で宮崎駿とスタジオジブリを紹介し、それから「となりのトトロ」の映画のあらすじを紹介。そのあと、「となりのトトロ」のメインテーマ曲を英語で歌ってプレゼントする、ということにしました。

スピーチの英語の発音は難しく、何度も何度も練習しました。初めはイントネーションの位置や発音がおかしくて、四苦八苦しましたが、何度も練習するうちにみんな本当に上手になりました。



今年は歌詞の暗記は比較的ラクだったかな？それでもはじめのうちは、暗記して歌っていても、自信なさげで、目は空を向き、笑顔もありませんでした。これはOBメンバーの前で歌う様子↑



歌詞が暗記できているか、ひとりずつチェック！！  
晶子ちゃんは苦戦してたね～  
でも最後には頑張ってたね！



**研修も終盤になると、歌詞は完璧！笑顔も出て、明るく楽しく歌えるようになりました。**

### 《子どもたちとの交流 「新聞かぶと」「指スマゲーム」「新聞じゃんけん」》

リトルラーナーズ デイ ケア センターの小さな子どもたちと交流するのに、3つの方法を考えました。とりわけ「新聞かぶと」は、例年子どもたちがとても楽しみにしていたのに、時間がなくて過去2年程は出来ていませんでした。今年こそはやれるといいなあ〜と、派遣生達とかぶとの作り方の確認をしました。また、指スマは、説明が難しいので、どのように説明するか練習をしました。

## 新聞かぶと作り



**新聞かぶとの作り方を知らない子が多かったので、みんなで作ってみました。**



## 《ニューヨーク グランドゼロに捧げる折鶴作り》

今回はニューヨークのグランドゼロを訪れるということで、西脇彩央ちゃんの発案で、みんなで千羽鶴を折って持って行くことになりました。全員で話し合った結果、自分達だけではなく、学校の友達や近所など周囲にも呼びかけて、平和へのメッセージを折紙に書き、それを折ったものを持って行こう！ということになりました。

ある生徒の学校では、先生方全員が一羽ずつ折って下さったそうです。また、協会にいらしたお客様も何人か折って行って下り、近所のみなさんも協力して下さいました。

はじめは千羽集める予定が、あっと言う間に千羽を越え、結局2千羽折って持って行くことになりました。ご協力下さったみなさん、ありがとうございました。



準備は万端！さて、いよいよ出発です！！